

みえ高校生県議会での質問及び提案に係る政策企画雇用経済観光常任委員会意見

1 バリアフリー観光の推進に係る全体的な意見

- ・ 障害に対しての心のバリアフリーの推進について、障害となると、身体、聴覚、視覚だけでなく、知的障害を持つ方も多い。このため、障害をひとくくりとするのではなく、障害特性にも注目をしていく中で、バリアフリー観光を推進すべき。
- ・ 特別支援学校の先生が修学旅行の訪問先を決めることに非常に困っている現状があり、環境が改善するよう取り組むべき。

2 使い切り入浴着の普及啓発等に係る意見

- ・ 使い切り入浴着に関しては実際に導入例もあり、利用客が互いに納得した上で使用されるのはよい取組であり進めるべき。
- ・ 女性や手術痕のある方々にとっては、使い切り入浴着があれば利用したいと思う方は多いはずであり、進めていくべき。
- ・ 使い切り入浴着の普及を進めるにあたっては、現実に上手くいくのかどうか、例えば、日本においては、着衣をせずに入浴するという風習があることから他のお客さんとの関係について整理することや、衛生上の問題などについて整理をした上で取り組むべき。